



JAWS DAYS 2024

“Leap Beyond” 2024/03/02



SCSK



エンジニアブログ 「TechHarmony」注目記事のご紹介

2024年3月2日

SCSK株式会社

木澤 朋隆 ・ 斎藤 友宏



名前 : 木澤 朋隆 (きざわ ともたか)

所属 : SCSK株式会社

担当業務: ① マーケティング施策の企画・運営・登壇
② AWSプリセールスアーキテクト
③ 社内開発者の支援活動



第4740号





名前 : 齋藤友宏

所属 : SCSK株式会社

担当業務: AWS代理店運営
(サポート窓口対応、監視サービス運営、リセールサービス改善・開発)

2023 Japan AWS Jr. Champions

2022~2023 Japan AWS All Certifications Engineers



2023 Japan AWS Jr. Champions



2023 Japan AWS All Certifications Engineers

【冒頭に宣伝】SCSKのAWSサービスについて



AWS戦略的協業パートナーによるトータルサポート

単にAWSの高い専門性を提供するだけでなく、お客様の業務要件を踏まえたアーキテクチャのご提案ができること、それがSIerである当社の最大の強みです。



クラウド利用状況に応じた豊富なサービスメニュー

これからAWSを利用したい！というお客様向けの各種マイグレーションサービスや内製化支援、クラウド活用に向けたモダナイズまでワンストップで提供可能



データ活用に強み

OracleコンピテンシーやRedShift SDPを保有しています。
データベース/DWH/およびBI(QuickSight)に関するサービス開発に注力しています。



AWSエンジニア育成にも注力

全社的にAWS認定資格の取得に取り組み、現在延べ2000を超える資格を保有。
(2023 Japan All Certificate Engineers **34名!**)

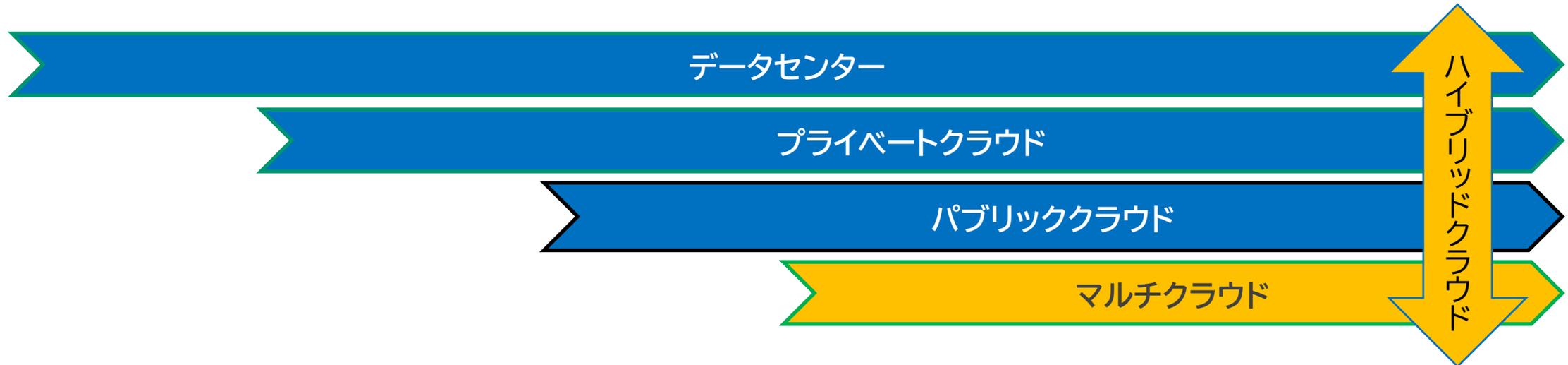
SCSKのクラウド取り組み経緯



JAWS DAYS 2024
"Leap Beyond" 2024/03/02



SCSKではデータセンターサービス、自社クラウドおよび3大メガクラウドサービスを提供。
それぞれの強みや特性を活かし、ハイブリッドクラウド／マルチクラウドの提供が可能です。



■ マルチクラウド接続サービス SCNXの提供開始



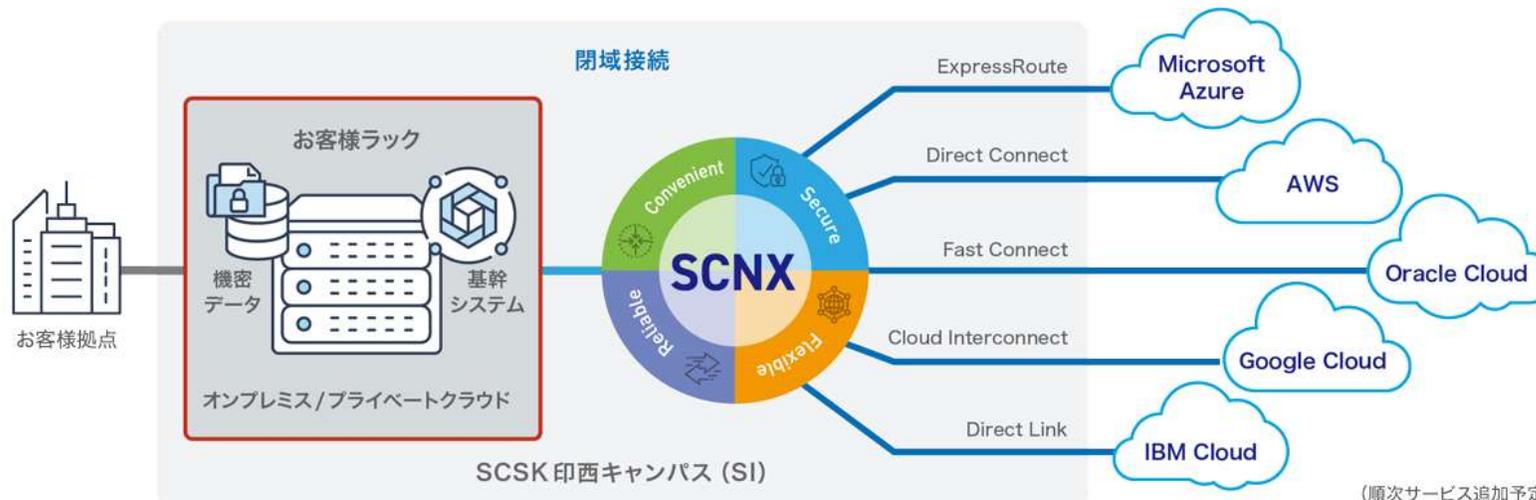
JAWS DAYS 2024
"Leap Beyond" 2024/03/02



- 千葉県印西市にてNEC様と共同運営しているデータセンター(netXDC 千葉第3センター)において、昨年よりDirect Connectロケーションを提供開始しました。
- SCSKではマルチクラウド接続サービス「SCNX」の名称でサービス提供しております。

AWS Direct Connect Location	Also accessible from:	Associated AWS Region	1G	10G	100G
NEC Inzai, Inzai, Japan	SCSK SI3	Asia Pacific (Tokyo)	✓	✓M	✓M

<https://aws.amazon.com/jp/directconnect/locations/>



TechHarmonyエンジニアブログ記事紹介！



- SCSKではエンジニアブログ「TechHarmony」を2021/3より公開しています。本日は選りすぐりの記事をご紹介します。



クラウド ソリューション プロダクト イベント情報 TechHarmonyについて

AWS

Elastic Load Balancing Amazon CloudWatch
Amazon EC2 AWS Lambda
Amazon S3 AWS CloudFormation

NLB アクセスログを CloudWatch Logs に JSON 形式で自動転送する [AWS Lambda+Amazon S3 +Amazon CloudWatch + Elastic Load Balancing +Amazon Elastic Compute Cloud + AWS CloudFormation]

NLBアクセスログをCloudWatch Logsに自動転送する方法をご紹介します。
© 2024.02.07

Cato Cloud

CATO NETWORKS

世界初SASEベースのXDRについて

Catoクラウドの世界初のSASEベースのXDRについて、とあるセキュリティアナリストの一日に焦点を当てた記事になります。
© 2024.02.07

クラウド

Terraform CERTIFIED ASSOCIATE

これさえやれば受かる！～Terraform Associate認定試験に合格するには～

Terraform Associate 認定試験に合格するためのポイントをご紹介します。
© 2024.02.07

データ活用に強い

SCSK Google Cloud

>> 詳細はこちら <<

イベント情報

SCSK SASE Solution Summit 54

～企業価値を高めるためのSASEソリューション～

2024年02月15日～16日

【好評につき追加開催決定！2024/02/15開催】SCSK SASE Solution Summit (54) ～主要製品の違いや強みを徹底してご紹介！～

～データベース専門家が登場！～

ここまで進化したクラウドデータベースの最新機能とは

～最新のデータベース、最新のクラウドデータベースの最新機能とは～



① 親しみやすい記事

単なる技術(Tech)だけではなく、それを調和し組み合わせ提供できることが当社の強み。

説明にはSIerならではの「優しさ」があるべき。
TechHarmony の名前に込めた想いです。

② すぐに使える！ CFnテンプレート提供

筆者が考えた構成、アイデアを直ぐに試していただけるよう、Cloud Formationテンプレートの提供を行っている記事が多いです。

これも優しさかと考えています、

③ ときにはガッツリ解説する記事も

でも、時には技術をガッツリ語る記事も発信。

こうした記事での発信、ノウハウ共有は社内での技術力の底上げにも貢献しています。

④ AWS認定取得系記事

AWSエンジニア育成・認定資格取得に注力している当社だからこそ。

資格取得に関わる勉強法、ノウハウに関する記事が多数発信されています。

① 親しみやすい記事



PartyRockに料理レシピを提案してもらった

- ノーコードで生成AIアプリを作成した記事！
- 生成AI入門としてぜひ一読し、料理レシピを提案してもらってはいかがでしょうか？？



AWS



Amazon Bedrock

PartyRockに料理レシピを提案してもらった

Amazon Bedrock Playgroundの新サービスであるParty Rockを使って、生成AIアプリを作った体験をご紹介します。

© 2023.12.01

画像生成AI Stable DiffusionをAmazon SageMakerで始める

- 生成AIオープンソースStable Diffusionを使って画像生成をする記事
- 文字入力から画像を生成する体験を手軽に始めたい方に推奨！



AWS



Amazon SageMaker

画像生成AI Stable DiffusionをAmazon SageMakerで始める

画像生成AIとして評価の高いオープンソースのStable Diffusionを、Amazon SageMakerで簡単に実行し体験します。

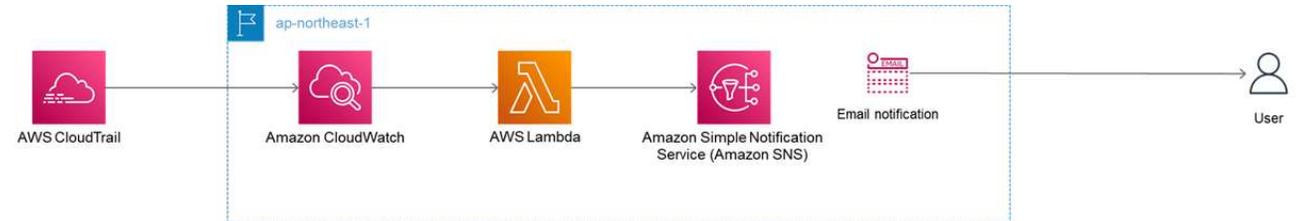
© 2022.09.21

■ ② CFnテンプレート提供でお手軽！



AWSコンソールサインインとIAM操作の通知を実装する方法

- AWS Configなどを使わずにサインインの通知を実装する記事。



- 主にスタンドアロン環境においてこのようなセキュリティ対策を施すことを必要としている方に推奨される記事。

- CloudFormationテンプレート付なので、すぐに実践可能！



クラウドセキュリティ

AWS CloudTrail

Amazon CloudWatch

AWS CloudFormation

Amazon Simple Notification Service (Amazon SNS)

AWSコンソールサインインとIAM操作の通知を実装する方法 [AWS CloudFormation テンプレート付き]

皆様はAWSコンソールサインインやIAM操作の通知が欲しかったことありませんでしょうか。今回は「AWSコンソールサインイン」と「IAM操作」の通知機能をさくっと実装する例を紹介します。すぐにプロビジョニングできるように可能な限り、AWS CloudFormation テンプレートを付けさせていただきます。

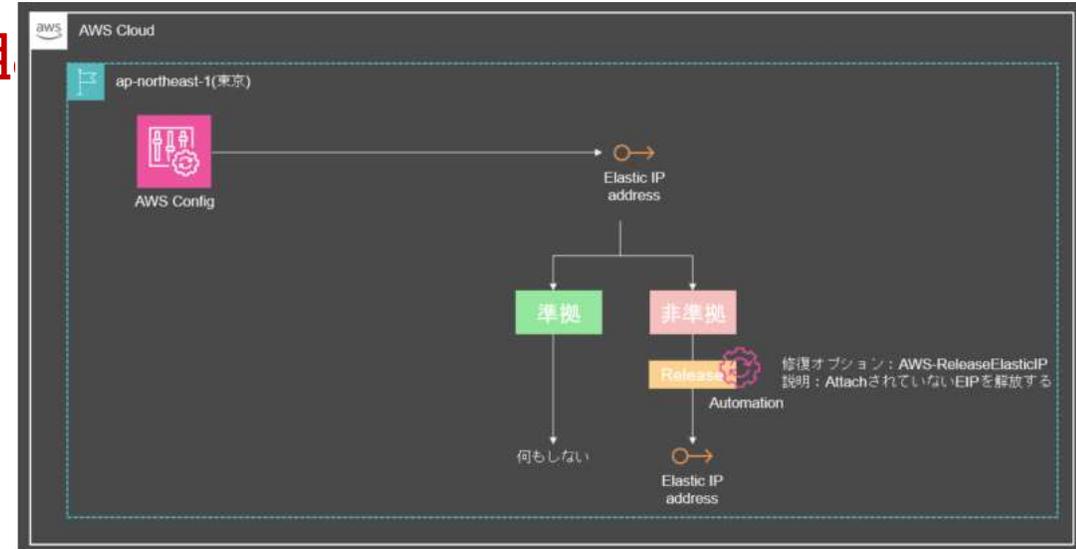
© 2022.04.05

■ ② CFnテンプレート提供でお手軽！



AWS Configを利用したElastic IPの自動削除の仕組み

- ElasticIPの自動削除を実施する仕組みを紹介した記事。
- 意図しないコスト上昇を抑える一つ的手段として、すぐに実践できるためおすすめの記事。
- CloudFormationテンプレート付なので、すぐに実践可能！



AWS



AWS Config

Elastic IP address

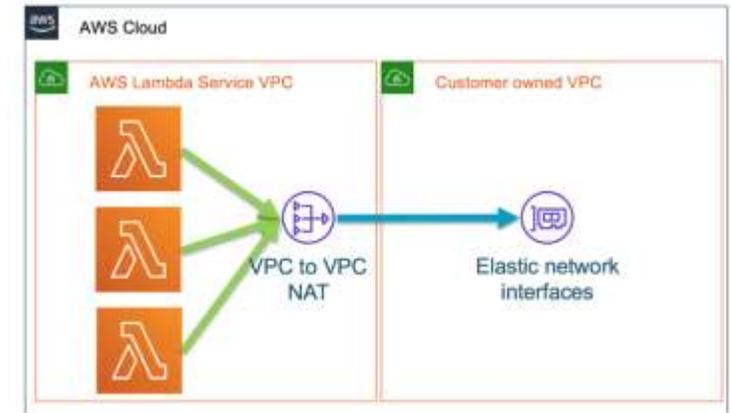
AWS Configを利用したElastic IPの自動削除の仕組み[AWS Config+AWS CloudFormation]

弊社環境でも稼働しているElastic IPの自動削除の仕組みについてご紹介いたします。Elastic IPが利用中のEC2及びENIにアタッチされていない場合、解放されるようSSM-Automationを実行させます。

© 2024.02.09

VPC Lambdaを実現しているAWS内の裏側と設計の心得三箇条

- プライベート環境下でLambdaを利用する際に用いる「VPC Lambda」について解説した記事。VPC Lambdaを使う際の設計に必要な心得が記載されている。
- CloudFormationテンプレートで、ネットワーク環境を構築するハンズオンができる。実際にVPC Lambdaを作りながら、その裏側を理解することが可能！



AWS



AWS Lambda Amazon VPC

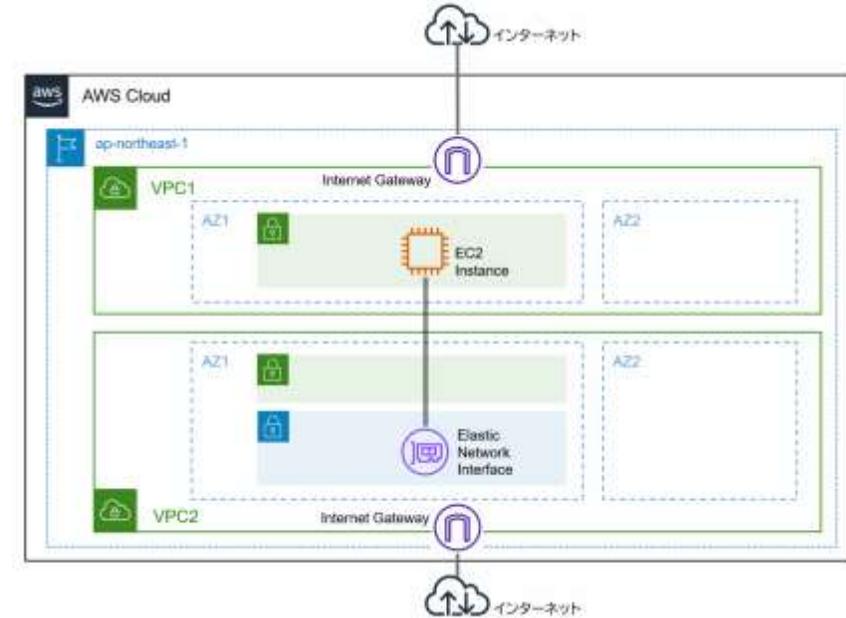
VPC Lambdaを実現しているAWS内の裏側と設計の心得三箇条

インターネットに接していないVPC Lambdaの設計ポイントとVPC Lambdaを実現しているAWS内の裏側を紹介します。

© 2023.12.22

EC2における「管理用VPC」設置の是非について

- アップデート Multi-VPC ENI Attachmentを使って管理用ネットワークを設けることの是非について議論した記事。
- オンプレミスとクラウドでの設計思想の違いから入っており、クラウド世代もオンプレミスの思想を理解することが可能。
- クラウドではこういった設計をしなければならないかを、セキュリティ面や運用面から考え理解を深めることができる。





Amazon Virtual Private Cloud
(Amazon VPC)

EC2における「管理用VPC」設置の是非について

EC2から複数のVPCに対してENIを接続できるようになる、Multi-VPC ENI Attachmentの発表がありました。このアップデートで管理用VPCが作れるようになりますが、安易に設置すべきではないと考えています。その理由をまとめます。

© 2023.11.08

①AWS12冠をノーミスでクリアできた学習法と感想

②ノーミスでAWS12冠を1年で制覇した必勝法

■ 上記2つは類似内容に見えるが、観点が異なる。両方読んで対策をすることを推奨！

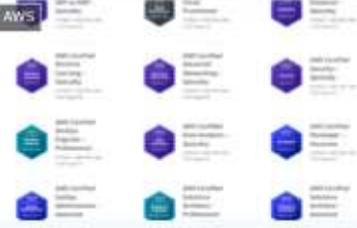
- ◆ ① 各試験ごとにどのような対策を行ったかを記載。
- ◆ ② 全試験共通でどのような教材を使って対策をすべきかを記載。



ノーミスでAWS12冠を1年で制覇した必勝法

2023 Japan AWS All Certifications Engineersに選出していただきました。AWS認定試験を受験される方に向けて全資格に通ずる合格するための必勝法や感想をお話します。

© 2024.02.13



AWS12冠をノーミスでクリアできた学習法と感想

2023年1月にAWS PASに合格してAWS12冠となりました。全ての試験に一発合格できましたので学習法を記事にします。これからAWS認定試験を受験される方、今年度に追い込みをかける方、来年度に全冠を目指す方の参考になれば幸いです。

© 2023.01.27

①AWS SAP on AWS Speciality 受験対策シリーズ ②AWS Certified Data Engineer – Associateベータ試験に合格しました

- ①SAP on AWSの試験のためのSAPとは？ というのを全8回にわたって紹介するシリーズ
恐らくここまでSAP on AWSの情報が揃っているのは日本で唯一だと思われる。
- ②新しくリリースされる認定試験のベータ版の合格体験記
新しい資格を取得したい方はぜひ一読してみることを推奨！

※AWS SAP on AWS Speciality試験は、
2024年3月をもって廃止予定



AWS SAP on AWS Speciality 受験対策その1「学習リソース」

AWS SAP on AWS Specialityのβ試験が始まりますが、SAPの用語中心に私の知識の整理も兼ねて記事を投稿してきました。まずはSAP on AWSに関する学習リソースをご紹介します。

© 2021.11.09

AWS Certified Data Engineer – Associate ベータ版試験に合格しました

AWS Certified Data Engineer - Associate (DEA) のベータ版試験の合格体験記です。

© 2024.02.14

- SCSK のエンジニアブログ TechHarmony
- 親しみやすい記事から、がっつりした記事まで幅広い記事が投稿されており、多くの技術ナレッジを吸収することができる。

ぜひアクセスください！！

TechHarmonyトップはこちら →

<https://blog.usize-tech.com>



【E-1】 CIER・SIER集まれ！！
クライアントワークな私たちとAWSの良い関係を考えよう！

Track : E 11:00～11:50



木澤 朋隆

【E-5】 エンジニアブログ「TechHarmony」注目記事のご紹介

Track : E 12:45～13:00



木澤 朋隆



齋藤 友宏

【C-11】 子育てエンジニアパネルディスカッション
～コーディングとおむつ替えの狭間で～

Track : C 16:10～17:00



中村 朋世



アンケートへのご回答よろしく申し上げます。